

縦隔腫瘍摘出術を受けられる患者様の計画表

様

@SYSDATE4@

外来(入院まで)		月日	/	/	/	/	/	/
		検査	手術前日	手術当日	1日目	2日目	3日目	4日目
		お薬	入院					5日目
		治療・処置						退院
		行動						
		食事						
		説明・指導						
<p>入院前準備センター</p> <p>手術に際してリスクのない方</p> <p>手術に際してリスクのある方</p> <p>手術を受けるための検査</p> <p>検査結果の確認</p> <p>呼吸器外科への受診は不要です。異常があればご連絡しますので再来下さい。他の診療科を受診していただきます。</p> <p>呼吸器外科外来の再診があります。結果によってはさらに他の診療科を受診していただいたり、手術が延期または中止となる場合があります。</p> <p>麻酔科診察 全身麻酔について説明いたします。</p> <p>入院日までお待ちください。入院係から入院の連絡があります。</p> <p>入院の準備として下記の点に御注意下さい。</p> <p>【お薬】 常用している薬は入院中も継続しますので、持参して下さい。</p> <p>【必要物品】 □T字帯1枚、積層平型オムツ2枚入り</p> <p>【行動】 指輪・つけ爪・マニキュア・ペディキュアは入院前にとっておいて下さい。 手術部位の毛ぞりを行ってください。毛ぞりの部分は前胸部のみです。</p> <p>【入院日数】 概数で5日間です。個人差がありますので、主治医に確認してください。</p>		リストバンドを装着します。	4階の手術室で行います。手術後、HCU(集中治療室)に入室する場合があります。	血液検査、レントゲン撮影をします。	レントゲン撮影をします。	血液検査、レントゲン撮影をします。	レントゲン撮影をします。	検査結果に問題なく、体を動かすことができれば退院可能となります。
		眠れない場合、眠り薬をお渡しします。						退院おめでとうございます
		夕方より胃薬の内服がはじまります。眠前に下剤の内服をします。 薬剤師より手術後のお薬の飲み方について説明をします。 薬剤師は医師と情報共有して、薬物療法を安全に進めていきます。			点滴は食事が5割以上摂取できれば、抜きます。			
		前胸部の剃毛ができているか、看護師が確認します。		8時までに手術用の衣服に着替えておいて下さい。(中はパンツのみです。) 希望があれば、浣腸を行います。 手術後、胸にチューブ・尿バルンが入ってます。	レントゲンで確認した上で、胸のチューブを抜いていきます。			
		制限はありません。		朝、歯みがきと洗面をしましょう。 男性はひげそりをしましょう。 手術後3時間はベット上安静です。	痛みの具合を見ながら、看護師とともに初回歩行を実施します。歩行ができれば、尿バルンを抜去します。 胸のチューブが抜けた日からシャワー可能です。			
		麻酔科医より絶飲食、当日内服薬の指示があります。		飲水はお腹が動き始めたら可能です。看護師が指示します。	軟菜食を食べます。	基本食に戻ります。 ※状態によって変わる場合があります。		
		看護師より入院生活についてお話しします。 薬剤師より手術後のお薬の飲み方について説明をします。 主治医より手術の説明をします。必ず家族と一緒にお願いします。 肺機能検査担当のリハビリ技師と共に6分間歩行を行います。		ご家族の方は手術予定時間の1時間前に来院して下さい。手術が午後からの場合は12時くらいにお越し下さい。  手術中は家族の方が貴重品の管理をしておいて下さい。	痰切りの吸入、腹式呼吸をして、痰を効果的に出すようにします。			退院後の生活、次回外来について説明します。抜糸は、外来で行います。

\* この用紙は入院時に必ず持参して下さい